

-아/어 마땅하다

～して当然だ、～するに値する

当然の報いだと断じます。日本語の「して当然だ」に当たり、評価や批判の文脈で使われます。

■ つけ方

語幹の母音	形	例
ㅏ・ㅗ	-아 마땅하다	받다 → 받아 마땅하다
それ以外	-어 마땅하다	비난하다 → 비난해 마땅하다
よく使う語	비난받다・칭찬받다・벌받다	報いを受ける
受け身と組む	-받아 마땅하다	비난받아 마땅하다
近い形	-아/어야 마땅하다	より当為的
分かち書き	마땅하다 は離す	받아 마땅하다

■ 使い方と注意

当然の報いだと断じます。그런 행동은 비난받아 마땅합니다（そんな行動は非難されて当然です）。

受け身と組むのが典型です。비난받아 마땅하다（非難されて当然）、칭찬받아 마땅하다（称賛されて当然）。報いを受けるという構図です。

否定的な評価が多いですが、肯定にも使えます。「その資格がある」という意味になります。

-아/어야 마땅하다 だと「そうすべきだ」という当為になります。사과해야 마땅하다（謝罪すべきだ）。

■ 例文

- 그런 행동은 비난받아 마땅합니다.**
そのような行動は非難されて当然です。
- 오랜 노력의 결과이니 칭찬받아 마땅하다.**
長い努力の結果なので、称賛されて当然です。
- 책임이 있는 사람은 물러나 마땅하다.**
責任のある人は退いて当然です。
- 비난받아 마땅한 결정이었다고 본다.**
非難されて当然の決定だったと思います。
- 손수 만든 정성은 존중받아 마땅합니다.**
手ずから作った真心は尊重されて当然です。
- 오랜 헌신이었으니 예우받아 마땅합니다.**
長い献身だったので、礼遇されて当然です。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄹ 만하다

「する価値がある」という推奨です。마땅하다 は当然の報いです。

볼 만하다（価値） / 칭찬받아 마땅하다（当然）

-아/어야 하다

義務を示します。마땅하다 は「そうであるのが正しい」という評価です。

사과해야 한다（義務） / 사과해야 마땅하다（当然）

-(으)ㄹ 법도 하다

「そうしてもおかしくない」という理解です。마땅하다 は断定です。

그럴 법도 하다（理解）

■ まちがえやすい点

✕ 받아마땅하다

○ 받아 마땅하다

分かち書きします。

✕ 좋아 마땅하다

○ 좋은 게 마땅하다

評価を受ける動詞と組みます。

✕ 친구야, 비난받아 마땅해.

○ 친구야, 그건 욕먹을 만해.

日常会話では単純な言い方が自然です。